

SWIFT SPORT

CBA-ZC33S 6MT/6AT 共通



マフラーチューンだけで、ここまで変わる！

「馬力向上」 「燃費改善」

"Improved horse power"

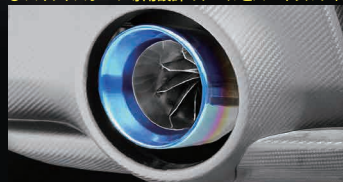
"Improved fuel efficiency"

パワーブーストシステム (P.B.S) 搭載マフラー



「究極の取り回しを実現」

● スイフトスポーツ専用設計のテールとスパイラルフィン



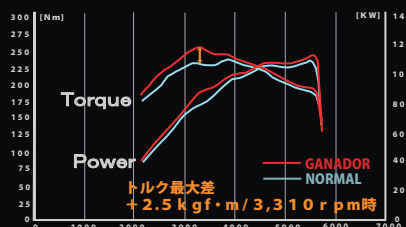
● 等長で左右に振り分けた、排気効率を考えた設計。



(出荷される製品の二股部には、画像の様にプレートが付きます。)

リヤピース

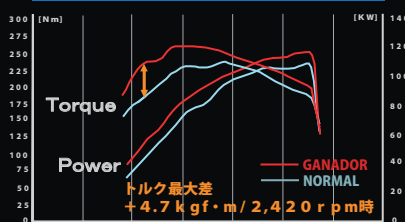
Power + 5.5 ps 6MTデータ
Torque + 2.0 kgf・m
Improved Fuel Efficiency (燃費改善率)
+ 14.5%UP



サークル (丸) テール テール部のみポリッシュ仕上げ
品番: GDE-409 ¥68,000 (税抜)
サークル (丸) テール テール部のみチタニウム製ブルー発色
品番: GDE-409ST ¥78,000 (税抜)

センターパイプ付

Power + 11.0 ps 6MTデータ
Torque + 2.5 kgf・m
Improved Fuel Efficiency (燃費改善率)
+ 15.1%UP



サークル (丸) テール テール部のみポリッシュ仕上げ
品番: GDE-411 ¥88,000 (税抜)
サークル (丸) テール テール部のみチタニウム製ブルー発色
品番: GDE-411ST ¥98,000 (税抜)

センターパイプ付で
さらに11.0psアップ！
パワーブースト効果です。

※ 6ATデータは
ホームページを
ご覧ください。

YouTube



パワーブースト システムの説明

Clarification of the Power Boost System



A パワー

パワーブーストシステム（P.B.S）搭載スポーツマフラーとは車種ごとの構成要素（エンジン型式・重量・特性・取回し）等の固有条件に合わせた流体管理構造（P.B.S）を組み込む事でその性能をさらに大きく引き出すことに成功しました。（データ参照）
全く新しいテクノロジーで、燃料を過給することなく性能だけを伸ばす事を実現したスポーツ走行向けマフラー、性能の高い車両独特の効果です。

B 燃費

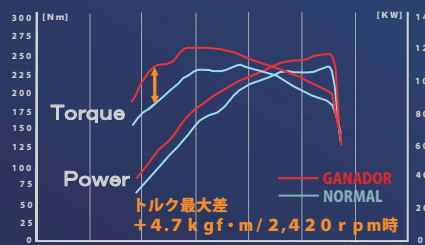
したがって、流れに合わせて、ゆったりと運転を続けると、強いパワーを使わなかった分の燃料は、そのままタンクに残ります。
結果として、今まで以上に燃費は大きく改善します。（データ参照）

C サウンド

パワーアップしたそのサウンドは、音域を低く整え、心地よく反応して、ドライバーをアシストします。
以上の効果で長距離走行では、ドライバーの体力を維持しながら、注意力の減少を防ぎ、安全運転につながります。

マフラー計測データの一例

スワフトスポーツ（センターパイプ付マフラー-GDE-411シリーズ）



Power +11.0ps
Torque +2.5kgf·m
Improved Fuel Efficiency
(燃費改善率) +15.1% UP

※データは、ガナドール社シャーシダイナモで計測値です。
※ノーマルマフラーのデータ値は、車両個体差・気温・気候等の条件によりメーカーカタログ公表値とは異なる場合があります。
※比較データ値は、全て同じ条件下で計測しています。

ここがポイント!

燃費計測は**満タン法**を推奨します。

車載燃費計のある車両の場合、燃費データは新しいマフラーのデータが蓄積するまで、正確に表示しません。
マフラー装着後の走行距離が少し必要になる場合があります。
尚、燃費を比較する場合は満タン法を推奨します。
(下記①満タン法参照)



ガナドール社の実走行 燃費計測データの説明

Clarification of the fuel consumption data measured during actual running by Ganador

注1. 吸気系・排気系すべてが**ノーマルの車両を基準としてセッティングしてあります。ノーマルの状態でご使用下さい。**

注2. **燃費データは、通常の実走行による対比計測データです。（満タン法 下図①）**

これとは別に、流れに沿ってエコスタート・エコブレーキをすると、さらに燃費は改善します。

Leisurely driving keeps the fuel in the tank which hence fuel efficiency overwhelmingly improves

was supposed to be spent for supplying strong power, more than ever.

計測条件 ● 満タン法によるガナドール社実走行燃費比較

① 満タン法 (同じ給油条件)

車両のタイヤ位置と向きを同一にし、同じ油面で給油しています。

● 燃費比較計測は最も正確と思われる「満タン法」で行っています。

※給油時の注意
同一のスタンドにて、同じ車両の向き、同じタイヤ位置で停車し、同じ油面で正確に給油し計測しています
(車載の燃費メーターでは正確に測定できませんのでご注意ください。)

● 走行距離 (km) ÷ 給油量 (L) = 燃費 (km/L)

➡ 満タン給油時にオドメーターをリセット。

② 走行条件 (距離・速度を適正に保つ)

一般道や高速道路や山道をおりまわっています。

● 【走行距離】ガナドール社参考データ
一般道 32.0km (約21%)
高速道路 95.4km (約63%)
山道 (登り・下り) 24.2km (約16%)
※一般道のみ走行や距離が短すぎる場合、測定精度が落ちます。

● 【速度設定】ガナドール社参考データ
一般道及び山道は、交通法規に準じ、流れに合わせて。
高速道路は、法定速度にて巡航。

③ 計測環境 (強風・雨・渋滞では中止)

悪天候の時はダメ
同じコンディションで測定しています。

● 同じ気温・気象条件で行っています。

● 強風・雨天などの悪天候、朝夕のラッシュ時を避け、同じ条件の日に実施。

➡ 途中で渋滞や強風が発生したら中止し、初めからやり直します。

④ 全く同条件で運転 **重要!** (加速時間と所要時間が同じであることが最も大事な条件)

ノーマルマフラーで50km/hまでの加速時間が5.0秒の時、
ガナドールマフラーの時も同じ5.0秒で加速しています。

● 同じ距離を、同じ加速、同じスピード、同じ所要時間で計測しています。

【良い例】例えば、ノーマルで50km/hまでの加速時間が5.0秒の時、ガナドールマフラーの時も同じ5.0秒かけて加速するのが比較条件。

【悪い例】加速が早く、所要時間が短かった場合、アクセルを踏み込み過ぎていての比較計測になりません。

➡ 燃費改善効果が得られません。

計測風景

一般道路

高速道路

往路

一般道路

登坂道路



給油後、一般道路からスタート。



同一速度での走行厳守。



山まで、しばらく一般道路。



マフラーの威力を発揮する連続した登り坂。

出発ポイント

到着ポイント

スワフトスポーツ 6MT の場合 GDE-411 センターパイプ付フルサイズマフラー

計測風景と結果 (満タン法)

Improved Fuel Efficiency (燃費改善率) +15.1% UP

総走行距離 151.6 Km

一般道路 32.0km (21.1%)
高速道路 95.4km (62.9%)
山間道路 24.2km (16.0%)

中間ポイント



決められたスタンドで、同じ給油条件で燃費計測。



高速道路を降りて一般道路へ。



ここでも同一速度をキープ。



山を降りて、しばらく一般道路。



折り返し地点で、一息。



下り坂も同一ペースで走行。

一般道路

高速道路

復路

一般道路

降坂道路

計測データ

燃費比較計測データ (ガナドール社データ)	走行距離 (km)	給油量 (L)	Improved Fuel Efficiency (燃費改善率)
ノーマルマフラー	151.6	8.52	...
GANADOR マフラー GDE-411マフラー	151.6	7.40	15.1% 改善

各種計測データ (ガナドール社データ)	Power (ps)	Torque (kgf·m)	74dB音音量 (dB)	近接音音量 (dB)	重量 (kg)
ノーマルマフラー	148.5	24.0	55.0	80.0	15.2
GANADOR マフラー GDE-411マフラー	159.5	26.5	63.0	96.0	12.7